

**令和2(2020)年度  
足利市一般会計補正予算(第11号)  
(2月臨時議会)**

**令和3(2021)年度  
足利市一般会計当初予算**

**令和3年2月19日**

**足利市 総合政策部 財政課**

**TEL 0284-20-2106**

## ◇新型コロナウイルス感染症対策予算◇ 18.1 億円

市民の安全・安心な暮らしを守ることを最優先課題として、令和2年度2月コロナ対策補正予算15.4億円と令和3年度当初予算計上2.7億円を一体として、いわゆる14か月予算の考え方により、切れ目の無いコロナ対策を実施

### 令和2年度2月コロナ対策補正予算 15.4 億円

【令和3年2月から実施する事業（令和2・3年度実施事業）】

#### ○ワクチン接種対策 約7.2 億円 【右ページ1参照】

- ・新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業 251,726 千円
- ・新型コロナウイルス対策予防接種費 474,241 千円

#### ○医療関係機関支援・クラスター対策 約2.8 億円

- ・医療関係機関等支援事業 16,000 千円

#### ○市民生活支援 約9 千万円

- ・妊婦応援給付金 37,700 千円 【右ページ4参照】
- ・日常生活用品支援事業 4,700 千円 【右ページ3参照】

#### ○事業者支援 約3.7 億円

- ・宿泊施設活用テレワーク促進実証事業 2,000 千円 【右ページ2参照】
- ・中小企業等リース経費支援事業 180,000 千円

#### ○感染拡大防止等 約8 千万円

- ・消防・救急活動感染防止対策事業 12,200 千円

### 令和3年度当初予算計上コロナ対策事業費 2.7 億円

- ・全額保証料補助の融資制度など 127,977 千円  
市内事業者の資金繰り支援
- ・テレワークやサテライトオフィス設置補助 16,300 千円  
新たな情報発信ツールの活用や新しい生活様式への対応
- ・公的病院等（足利日赤）補助 100,000 千円  
救急医療体制の維持
- ・インフルエンザ予防接種助成 21,500 千円  
新型コロナとインフルエンザの同時流行防止
- ・成人式延期への対応：レンタル衣装キャンセル料助成 3,600 千円  
令和2年度対象者の式典開催費用 2,549 千円



## 1 令和3年度当初予算の考え方

- ・令和3（2021）年度 足利市一般会計予算は516億円
- ・前年度の当初予算と比較すると、22億円、4.1%の減
- ・歳入予算では市税が前年度対比16.1億円、8.4%の減を見込む
- ・歳出予算では令和2年度に新消防本部庁舎等建設工事などの大型事業が終了したことなどにより普通建設事業費が26億円の減

- 歳入予算は、市税がコロナウイルス感染症の影響や税制改正により16億1,240万3千円減を見込むほか、市債は大型事業の終了による5億9,840万円減や地方交付税5億円の減を見込んだ。
- 歳出予算は、市民の安全・安心な暮らしを守ることを最優先課題として、令和2年度2月コロナ対策補正予算15.4億円と令和3年度当初予算計上2.7億円を一体として、いわゆる14か月予算の考え方により、切れ目の無いコロナ対策を実施することとした。  
(コロナ対策予算総計 18.1億円)
- また、最終年度となる第7次総合計画のプロジェクトの各施策を予算化（40.9億円）するとともに、新たな100年を見据えた、特色あるまちづくりを推進するための事業にも取り組む予算とした。
- 災害対策では、災害に強いまちを目指し中橋架け替えに向けた「中橋整備関連まちづくり事業」（1,090万円）を計上するなど、防災減災事業（6億円）に取り組む予算とした。

## 2 令和2年度当初予算額との比較

単位：千円・%

	令和3年度	令和2年度	増減額	増減率
当初予算	51,600,000	53,800,000	△2,200,000	△4.1
14か月予算	53,140,000		△660,000	△1.2

## 3 主な歳入予算の状況

単位：千円・%

款	令和3年度	令和2年度	増減額	増減率
10 市税	17,494,153	19,106,556	△1,612,403	△8.4
∴	∴	∴	∴	∴
27 地方特例交付金	1,106,885	120,000	+986,885	+822.4
30 地方交付税	5,600,000	6,100,000	△500,000	△8.2
∴	∴	∴	∴	∴
85 市債	4,172,300	4,770,700	△598,400	△12.5
合計	51,600,000	53,800,000	△2,200,000	△4.1

### <10款 市税>

【主な税目】

単位：千円・%

税目	令和3年度	令和2年度	増減額	増減率
市民税 計	7,809,704	8,147,896	△338,192	△4.2
個人市民税	6,909,745	7,186,792	△277,047	△3.9
法人市民税	899,959	961,104	△61,145	△6.4
固定資産税	7,220,188	8,288,642	△1,068,454	△12.9

(内容)

(個人市民税)

コロナの影響による所得割の減少により 277,047 千円、3.9%の減を見込む

(法人市民税)

法人税割の引き下げ(12.1%⇒8.4%)と事業者へのコロナの影響などから 61,145 千円、6.4%の減を見込む

(固定資産税)

評価替えによる減のほか、国のコロナ対策による事業者への軽減措置などから 1,068,454 千円、12.9%の減を見込む

### <27 款 地方特例交付金>

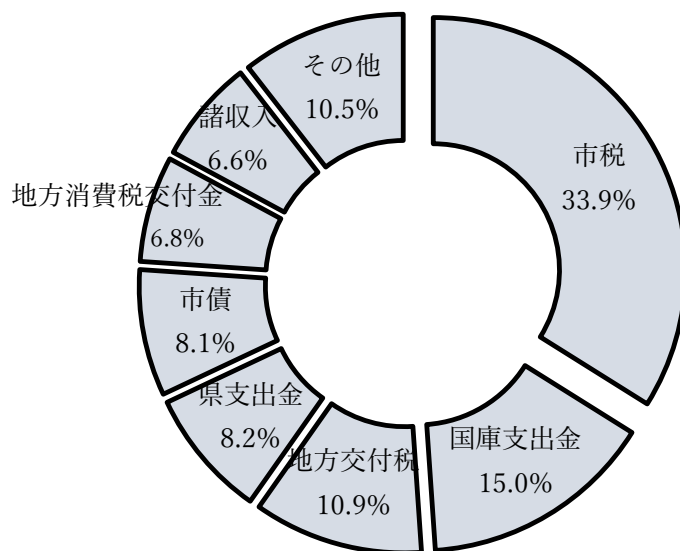
- ・固定資産税・都市計画税の軽減措置に対する減収補填として手当てされる交付金で、新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補填特別交付金 976,885 千円を計上

### <28 款 地方交付税>

- ・これまでの普通交付税の交付実績や地方財政計画等をもとに、8.2%減、5,600,000 千円を計上

### <85 款 市債>

- ・臨時財政対策債は 490,000 千円、27.5%増とした一方、大型事業の終了等に伴う事業債の減により、12.5%減、4,172,300 千円を計上



## 4 主な歳出予算の状況

<性質別>

単位：千円・%

	令和3年度	令和2年度	増減額	増減率
人件費	9,580,230	9,766,104	△185,874	△1.9
：	：	：	：	：
扶助費	14,176,379	13,941,726	+234,653	+1.7
：	：	：	：	：
普通建設事業費	3,191,237	5,818,959	△2,627,722	△45.2
：	：	：	：	：
繰出金	6,266,588	6,295,033	△28,445	△0.5
合計	51,600,000	53,800,000	△2,200,000	△4.1

### <人件費>

職員給与費の減や定年退職者の減（31人→26人）に伴う退職手当の減などにより、1.9%減、9,580,230千円を見込む

### <扶助費>

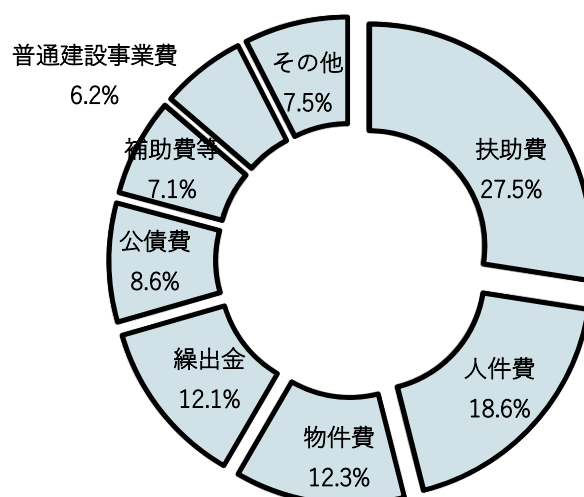
障害者（児）自立支援給付費（+151,274千円）や障害児通所支援事業費（+155,883千円）などの増加に伴い、1.7%増、14,176,379千円を見込む

### <普通建設事業費>

消防本部庁舎等建設（△1,031,400千円）や公設地方卸売市場民営化補助金（△300,000千円）などの大型事業の減により、45.2%減、3,191,237千円を見込む

### <繰出金>

国民健康保険特別会計（△40,997千円）や下水道事業会計（△90,000千円）などへの繰出金の減により、0.5%減、6,266,588千円を見込む



## ◇新たな100年に向けた取り組み◇

## (将来を見据えた特色あるまちづくりを推進する事業)

**1 里山地域活性化事業 5,343 千円**

地域おこし協力隊員や大学、輝き大使等の協力を得て、里山の地域資源を活用し、交流人口の増加や持続可能な地域づくりをすすめる。(名草地区のショウガを使った商品開発、名草地区の空き家の利活用、グリーンツーリズム等)

**2 まちなかウォークブル推進事業 4,000 千円**

「居心地が良く、歩きたくなるまちなか」を推進するための実施計画の策定  
(11 ページの「中橋整備関連まちづくり事業」も参照)

**3 東部地区開発関連事業 20,000 千円**

毛野東部地区等の浸水被害軽減策を検討するための浸水シミュレーションの実施

**4 (仮称) 足利スマートIC関連事業 30,000 千円**

スマートインターチェンジ設置に向けた調査検討業務委託

**5 GIGAスクールサポーター 10,800 千円**

市内を5地区に分割し、5人のGIGAスクールサポーターを配置。GIGAスクール構想による情報端末やネットワークを活用した授業や教育の情報化等について、市立小中学校を支援。

**6 あしかがおしごと研究所実証事業(子育て期女性の就労支援) 700 千円**

子育て期の女性の「働きたい」ニーズや人手不足にある企業のニーズを掘り起こし、マッチングに結び付けることで、潜在労働力活用と人材不足解消を図る。

- ① R2 年度 企業・ハローワークや母親へのアンケート及びヒアリング  
ホームページ、インスタグラムの開設(情報の集約・発信)  
2/4 オンラインイベント開催「働きたいママのリアルな会社インタビュー」  
市内企業4社、働きたい母親10名が参加
- ② R3 年度 企業・ハローワークや母親へのアンケート及びヒアリング等(継続)  
LINEによる情報発信の開始、発信頻度・フォロワーの増  
子育て支援機関、ハローワークとの連携により母親と仕事を繋ぐ



## ◇総合計画戦略プログラム事業◇ 40.9億円

## ○結婚・子育て・学びあい 12.7億円

- ・ **学力向上・指導力強化支援事業** 9,461 千円  
「学力向上コーディネーター」による学校訪問、「学力確認テスト（かなふり松チャレンジ）」の実施、外国人児童生徒の学校生活支援のための音声通訳機の配備等。
- ・ **子どもの夢づくり事業** 1,026 千円  
スポーツや芸術文化などの各分野で活躍した経験者が特別授業「夢先生授業」を実施。子どもたちが夢を実現するための自ら学ぶきっかけづくり。
- ・ **乳幼児健診等（【新】4、8カ月個別健診）** 15,683 千円  
乳児健診を集団健診から個別健診へ移行
- ・ **【新】民間保育所等業務効率化補助** 1,500 千円  
業務のICT化のためのシステム導入費を補助
- ・ **学童クラブの充実** 339,128 千円  
民間委託クラブが1増

など

## ○元気なしごとづくり 11.7億円

- ・ **【新】働き方改革促進支援事業** 16,000 千円  
サテライトオフィスの開設に必要な改修費用等の補助と、働き方改革に関係する事務所の整備及び事務スペース確保のためのオフィスの賃料等の補助
- ・ **（仮称）あがた駅北産業団地開発事業【特別会計】** 900,000 千円  
用地取得・物件補償費用、詳細設計業務委託、工事関係費用など
- ・ **次世代農業強化支援事業** 5,000 千円  
国・県補助を活用して経営改善・発展に取り組む担い手の支援（上乘せ補助）
- ・ **南部地域土地改良事業** 11,185 千円  
百頭・県地区における県営調査計画事業負担金、高松地区における地形図作成など

など

## ○まちの魅力発信 10億円

- ・【新】まちの魅力・民間活力応援事業 500千円  
遊休公共施設の利活用を図るための調査費
- ・夜景観光開発事業 4,650千円  
年間通して楽しめる夜景観光の開発により、市内の経済活性化を図る
- ・市民サービス ICT 化推進事業 4,396千円  
LINE を活用した市民とのコミュニケーション手段の拡充と、学習の場の確保等として公衆無線 LAN サービスの提供
- ・国民体育大会事業 132,859千円  
令和4年度実施の「いちご一会とちぎ国体」「いちご一会とちぎ大会」の開催に向けた普及啓発推進事業、正式競技4種目のリハーサル大会の実施

など

## ○100周年記念事業 0.5億円

- ・【新】市のシンボル制定事業 200千円  
市のシンボルとして、「木」、「花」を再選定、「鳥」を新たに選定する。
- ・【新】子ども宇宙プロジェクト事業 707千円  
子ども達の集合写真を使ったモザイクアートを宇宙に打ち上げ、その後、レプリカを参加施設に配布するもの。
- ・【新】100年企業表彰式 1,000千円  
長年にわたり本市の産業振興等に大きく寄与した企業の功績をたたえる
- ・【新】タイムカプセル2021事業 400千円  
市制80周年時に寄せられたハガキの返送と、120周年時に届けるハガキの募集
- ・【新】高校生議会実施事業 273千円  
模擬議会への参加により、政治への関心を高めるとともに、まちづくりへの提言を行う。
- ・【新】足利ゆかりの名宝展 37,500千円  
足利の地で育まれた多彩な芸術文化、今に受け継がれる足利学校の学びの文化を紹介。
- ・【新】子どもラジオ教室事業 1,100千円  
足利の地域資源をテーマに、中学生がラジオ番組の制作と生放送に挑戦。

など



## ○映像のまち構想 0.2億円

- ・映像のまち構想事業 13,824千円  
撮影拠点である旧足利西高校の維持管理費、修繕費
- ・ロケーション誘致補助 4,000千円  
市内でロケを行い、一定額以上の市内消費を行った事業者に対して、補助金を交付
- ・あしかが映像まつり開催事業 2,000千円  
映像まつり2回分の開催事業費

## ○スマートウェルネスシティ 0.1億円

- ・健幸づくり推進事業 1,306千円  
スマートウェルネスシティ首長研究会開催経費、観光ロゲイニングなど
- ・まちじゅう・スポーツ健幸ジム事業 6,492千円  
運動スポーツ無関心層、有疾病者、高齢者などの運動習慣化のための仕組づくり
- ・歩くまち空間創出事業 1,600千円  
学校様通り周辺等における門前マルシェの実施（5・7・9・10・11・3月）

など

## ○公共施設の最適化 5.6億円

- ・旧消防本部庁舎解体撤去 80,058千円  
旧消防本部庁舎の解体撤去工事
- ・ごみ焼却場・斎場の更新 247,651千円  
新南部クリーンセンター建設用地の取得費等、新斎場の実施設計業務委託等
- ・市民会館関連事業 90,119千円  
現市民会館の閉館経費、跡地整備費、新市民会館検討事務費
- ・【新】河南消防署南分署機能移転 18,249千円  
河南消防署敷地内での車庫新設、指令システム改修、南分署気象観測装置の移設
- ・学校授業民間プール活用 7,001千円  
民間施設等を利用した水泳授業の実施、学校プールの維持管理費の削減

など

◇防災・減災への取り組み◇ 6億円

- ・【新】中橋整備関連まちづくり事業 10,900 千円  
中橋の架け替えに伴う、市道の再整備のための設計費(県営事業負担金)等
- ・ハザードマップ改訂事業 11,550 千円  
市全域と地区ごとのハザードマップの改訂版の作成
- ・河川排水路等の浚渫 33,300 千円  
準用河川や普通河川の浚渫事業
- ・急傾斜地崩壊対策 45,000 千円  
県が実施する急傾斜地崩壊対策事業の地元負担金
- ・防災重点農業用ため池調査 140,000 千円  
ため池 14 か所の診断業務(劣化状況調査及び地震・豪雨耐性調査)
- ・【新】消防自動車購入 81,012 千円  
西分署化学車の更新

など